

技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

事業実施報告書【カンボジア】

担当講師	小泉 孝史（株式会社関電工） 太田 泰宏（住友電気工業株式会社） 坂本 泰浩（住友電気工業株式会社） 前田 洋介（株式会社 ミライト・テクノロジーズ）
実施期間	2022年2月28日（月）～3月4日（金）
実施場所 【リモート開催】	カンボジア王国 プノンペン市 国立カンボジア高等工科職業訓練校 (NPIC) 日本国内拠点（スタジオオルウェイズ、住友電気工業株式会社）
研修	技能課題採点：評価方法セミナー (AMM)
実施職種	情報ネットワーク施工

2022年3月

結果概要

1. 対象者数：受講者数 6名 / 修了者数 6名 / オブザーバー 4名

2. 日程

日時	指導内容
2月28日(月) 8:00~16:00 (全て現地時間)	<p>【AMM：技能課題採点・評価方法セミナー】</p> <p>①オンライン接続環境確認</p> <p>②関係者及び専門家講師紹介</p> <p><u>内野 智裕 氏</u> (日本国 厚生労働省 人材開発統括官付海外協力室)</p> <p><u>小泉 孝史 氏</u> (株式会社関電工)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報配線施工特別技能検定委員 ・1級情報配線施工技能士 ・ものづくりマイスター ・技能五輪指導員 <p><u>太田 泰宏 氏</u> (住友電気工業株式会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光ファイバ接続技術講習会チーフインストラクター ・技能五輪大会競技補佐員 <p><u>坂本 泰浩 氏</u> (住友電気工業株式会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光ファイバ融着接続機及び関連製品の営業技術 <p><u>前田 洋介 氏</u> (株式会社 ミライト・テクノロジーズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能五輪指導員 ・1級情報配線施工技能士 <p>③目標(本事業のねらい)について (SESPP事務局)</p> <p>④競技の紹介：WSC/ASC及び日本の技能五輪の競技概要の共有 (小泉講師)</p> <p>⑤技能検定「情報配線施工」の課題の紹介 (小泉講師)</p> <p>⑥LAN接続にかかる技術基準の説明 (前田講師)</p> <p>⑦LAN接続実習 (CAT 5eのプラグ及びジャックの組立て) (前田講師)</p> <p>⑧質疑応答、明日のスケジュール確認</p>
3月1日(火) 8:30~16:00	<p>【AMM：技能課題採点・評価方法セミナー】</p> <p>①オンライン接続環境確認</p> <p>②光通信の理論 (光通信の概要、コネクタ/研磨の種類、ケーブルの種類、ファイバーの損失等) (太田講師)</p> <p>③光接続実習 (融着接続) (坂本講師)</p> <p>④質疑応答、明日のスケジュール確認</p>
3月2日(水) 8:30~15:30	<p>【AMM：技能課題採点・評価方法セミナー】</p> <p>(※担当講師：前田講師)</p> <p>①現場組立 SC コネクタの原理及び組立て</p> <p>②ファイバーの曲げ損失及びファイバー収納</p> <p>③同軸ケーブルの構造及びF型コネクタの組立て</p> <p>④質疑応答、明日のスケジュール確認</p>

<p>3月3日(木) ～4日(金) 8:30～15:30</p>	<p>【AMM：技能課題採点・評価方法セミナー】 (※担当講師：小泉講師、前田講師) 競技実施要領(競技内容・評価・機材リストを含む)の検討及び作成 ①各競技課題へチャレンジ ②実施要領の検討及び作成 (備考：競技課題は、下記をアレンジすることを想定) ・メタル競技：技能検定2級課題、スピード競技 ・光競技：学生日本一決定戦 ③閉講式</p>
--	--

3. 講評

<小泉講師>

実技評価、全体的に良い出来栄であり、受講者はそれなりに経験(練習)をしていると思われる。厳しく評価をすると減点ぎりぎりのものもあるが、オンラインで分かりづらいところもあるので直接指導によって丁寧に慎重に作業すれば改善できる。

過去に協力隊員としてネパールでの活動経験があるので、今回のような国際支援には現地対応も含めて是非協力していきたい。

<太田講師>

情報ネットワーク施工は、現在の情報ネットワーク社会を支える必要不可欠なインフラ設備を構築するための大切な技術である。受講者には、一つ一つの作業を慎重に確実にやり、品質を高めて欲しい。

<前田講師>

オンラインで実技作業を見ている限り、受講者の実技レベルは比較的高く、3級レベルには十分達しているのではないかとと思われる。技能五輪指導員になる前に選手として研鑽してきたので、選手のおかれた立場や気持ちが分かる指導員でありたいと思っている。要請があれば、是非私の経験と技能を活かせるよう、現地へ行き協力したい。

4. アンケート結果

◆受講者6名、オブザーバー4名(回答者10名)

満足度：	大変満足=7人	満足=3人	
役立ち度：	大変役立つ=8人	役立つ=2人	
継続期待度：	是非とも継続すべき=6人	継続すべき=4人	
習得度：	大変そう思う=3人	そう思う=6人	どちらともいえない=1人

【改善点・提案】

- ・十分な数の機材を準備して欲しい(3)
- ・実習の時間を増やして欲しい
- ・融着機が1台しかなかったので、完成された機材があるとよかった
- ・全て良かった(2)
- ・融着機が足りなかった
- ・知識や経験を共有してもらい感謝している

【意見・感想・実施希望】

- ・情報ネットワーク施工
- ・SCADA(Supervisory Control And Data Acquisition)システム、空気圧制御、オートメーションシステム(2)

- ・ センサー&アラームシステム
- ・ OLT(Optical Line Terminal)の設定、SOHO、CCNA Routing and Switching、Wi-Fi、Security CCTV
- ・ SCADA システム (2)

◆現地責任者 1 名 (回答者 1 名)

継続性： 継続すべき=1 人

【改善点・提案】

- ・ もう少し早く機材の準備を始めるべきである

【意見・感想・実施希望】

- ・ SCADA システム